



INVITAE



早期非小細胞肺癌における微小残留病 変の画期的なモニタリング法について： TRACERxからの知見

第1会場 (国立京都国際会館 1F メインホール)

2022年2月17日 (木) 19:00-19:50 イブニングセミナー1 ハイブリッド開催 (現地、Live配信)

共催：第19回日本臨床腫瘍学会学術集会
インヴィテ ジャパン 株式会社

腫瘍は非常に不均一であり、標準的な生検では重要な腫瘍の特徴を見逃す可能性があります。Invitaeのmultiplex-anchored PCR技術と新しいECLIPSEソフトウェアを採用したPCM™ (Personalized Cancer Monitoring)アッセイでのTRACERx試験から有望な知見が得られました。この知見は標準的な画像診断で病変が認められない場合でも早期または再発時に代表的な腫瘍のサンプリングができるPCMの大きな可能性を示すもので、将来的には臨床試験の層別化や患者にとって最善の治療計画のための一助となることが期待されます。

司会 西尾 和人 先生
近畿大学医学部
ライフサイエンス研究所
ゲノムセンター



演者 Charles Swanton 先生
The Francis Crick Institute (UK)



参加登録: <https://www.c-linkage.co.jp/jsmo2022/>